

第2期 羽島市「食の地産地消推進計画」(案) に対するパブリックコメント及び市の考え方について

NO	意見の概要	市の考え方
1	<p>(17 ページ) スマート農業技術の導入について 先進的なロボットや機械に頼ると、本体の導入やメンテナンスに費用が掛かるので、雇用の確保にも繋がるので市として人を雇ってはどうか？</p>	<p>農業者の高齢化等に伴う労働力不足が深刻なため、社会的に農業の効率化が求められており、本市においても推進をしていく考えです。 市として農業者を雇用することは、考えておりません。</p>
2	<p>(21 ページ) 食品ロスの削減について 学校給食の残飯量の多さに心を痛めています。 お金を投じてでも肥料等に再利用し、環境保護に努めて欲しいと思います。</p>	<p>学校給食の残飯量の削減については、児童生徒へ食品ロス削減の意識浸透を図り、削減に努めてまいります。 残飯の再利用については、今後検討をしていきたいと思っています。</p>